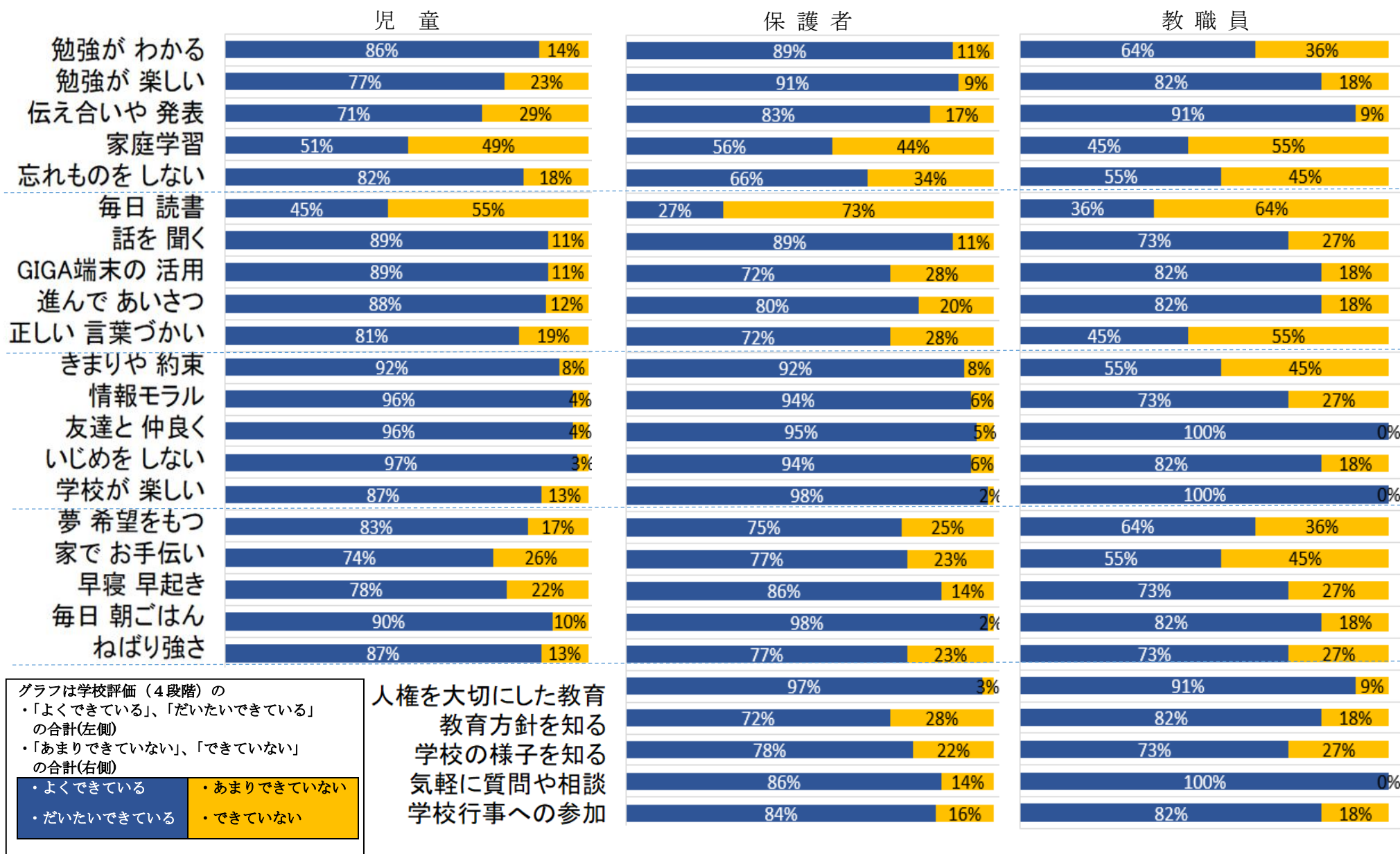


学校だより

令和8年9月11日 特別号
京都市立向島小学校
校長 折戸 香里



前期学校評価結果の考察



平素は、本校教育にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、1学期末に回答いただいた「学校評価アンケート（前期）」につきまして、集計と確認が終わりましたので結果をご報告させていただきます。
お忙しいところ、多くの方にご回答いただきました。ご協力ありがとうございました。

また、アンケートについての考察を以下のとおりまとめさせていただきました。併せて、ご確認いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

考 察



規則正しい
生活を
しよう!

成果と課題

学習に関する項目から

「勉強がわかる」「勉強が楽しい」といった学習に関する項目において、肯定的な回答が多く見られました。子どもたちが授業を通して学ぶ喜びや達成感を感じながら、意欲的に学習に取り組んでいる様子が見え、結果となりました。これまで本校が進めてきた、学ぶ楽しさを知り、主体的に学ぶことのできる授業づくりや、子どもたちの考えを大切にしたい学習活動が一定の成果につながっているものと考えています。今後も、子どもたちが「わかった」「できた」を実感しながら学習に取り組めるよう、授業改善に努めてまいります。

一方で、「家庭学習に継続して取り組んでいる」「毎日読書をしている」といった家庭での学習習慣や読書習慣に関する項目については、肯定的な回答の割合が比較的低い結果となりました。学校での学習内容を確実に定着させたり、自ら学ぶ力を育てたりするためには、家庭学習の習慣化が重要です。また、読書活動は豊かな言語力や想像力、思考力を育むうえで欠かせないものです。

こうした結果を受け、学校としては、子どもたちが無理なく継続して取り組める家庭学習の在り方を工夫するとともに、読書への興味や関心を高める取組を一層充実させていきたいと考えています。学級や学校図書館での読書活動の充実、家庭で取り組みやすい学習課題の工夫などを進めながら、家庭と学校が連携して子どもたちの学習習慣の定着を支援してまいります。

生活に関する項目から

「早寝・早起きをしている」「毎日朝ごはんを食べている」といった生活に関する項目において、肯定的な回答が多く見られました。多くの子どもたちがしっかりと睡眠をとり、朝食をとる習慣を身につけていることが分かりました。

朝食については、保護者の皆様のご協力により高い評価となっており、基本的な生活習慣の定着が進んでいる様子が見えます。朝食は、一日の活動の源となり、学習への集中力や体力の向上にもつながることから、今後も継続して取り組んでいきたいと考えています。

一方、「早寝・早起き」については、朝食に比べると肯定的評価が低く、特に教職員の評価が73%となっていることから、学校生活の様子を通して生活リズムに課題を感じている児童も見られることがうかがえます。十分な睡眠は心身の健康はもとより、学習への意欲や集中力にも大きく関わります。学校では、今後も保健指導や学級活動等を通して、規則正しい生活習慣の大切さを伝えていくとともに、ご家庭と連携しながら、子どもたちが健康的な生活リズムを身につけられるよう支援してまいります。引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。